

アイリバーかんたんガイド

デジタル録音編



*CONTENTS

プレーヤーに音楽を入れるまでの流れ

ステップ1 デジタル録音

ステップ2 音楽の転送

ファームウェア アップグレードで USB メモリとして使う！

アイリバー かんたんガイド

プレーヤーに音楽を入れる

～デジタル録音編～

初めて手にしたデジタルオーディオプレーヤー。

「いったい、どうやって使うの?」、「どうやってプレーヤーに音楽を入れればいいの?」って疑問に思うかもしれません。でも難しく考えないで! あっという間にいつでもどこでもお気に入りの音楽を楽しむようになるでしょう。



音楽をプレーヤーに入れるまでには大きく2つのステップに分かれます。ステップ1では音楽CDをパソコンにデジタル録音します。ステップ2ではパソコンに保存された音楽をデジタルオーディオプレーヤーに転送します。

ステップ 1 デジタル録音

お気に入りの音楽 CD をパソコンに挿入

Windows Media Player を起動

録音の設定

録音スタート!!

CD

MP3
or
WMA

ステップ 2 音楽転送

プレーヤーを USB ケーブルでパソコンにつなぐ

iriver Music Manager を起動

ドラッグ&ドロップで音楽を転送

接続

転送

Windows Media Player で録音に挑戦

実は CD をパソコンでデジタル録音するのって全然難しいじゃないんです。
さあ、あなたもやってみましょう。

Windows のパソコンに標準で搭載している Windows Media Player を使って、デジタル録音に挑戦しましょう。ここでは Windows Media Player 9/10 を使用しています。

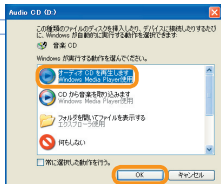
※ パソコンの設定により、Windows Media Player 以外の音楽再生ソフトが起動する場合もあります。

1 さあ、音楽 CD をパソコンのドライブに挿入しよう

2 Windows Media Player を起動する

右のようなメニュー (Windows XP のみ) が出てきたら、Windows Media Player で再生をクリック！画面が立ち上がります。

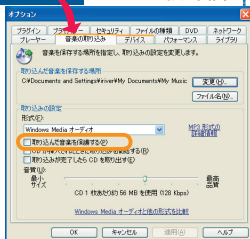
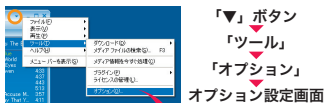
※ [スタート] - [すべてのプログラム] - [Windows Media Player] をクリックして起動することもできます。



3 録音の設定をする

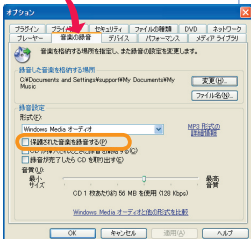
「音楽の保護」を解除して録音をしましょう。保護された音楽は著作権保護機能により、プレーヤーで再生できないのです。
それでは、設定画面を表示しましょう。

Windows Media Player 10 の場合



オプション設定画面で「音楽の取り込み」タブをクリックし、「保護された音楽を録音する」のチェックをはずす。

Windows Media Player 9 の場合

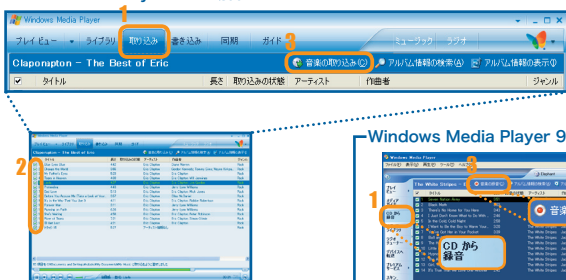


オプション設定画面で「音楽の録音」タブをクリックし、「保護された音楽を録音する」のチェックをはずす。

準備ができたなら、さっそく録音しよう

1. Windows Media Player をよく見ると上部に「取り込み」というボタンがあります。これをクリックすると、図のように挿入したCDの曲名やアーティスト名が画面に現れます。

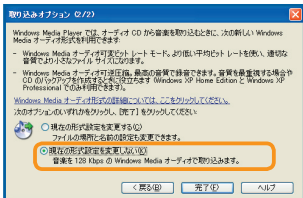
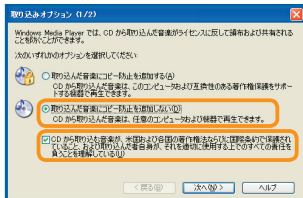
Windows Media Player 10 の場合



Windows Media Player 9 の場合



2. 録音したくない曲は曲名の頭についているチェックをはずします。
3. 「音楽の取り込み」ボタンをクリックします。



取り込みオプション画面が表示された場合は、図のようにチェックを入れます。

音楽データベース

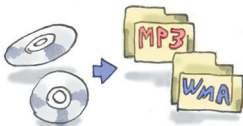
Windows Media Player を立ち上げて CD を挿入すると、勝手にアーティスト名やアルバム名、曲名が表示されるので「なんで？」って思う人もいるかもしれません。

これはインターネット上の CDDDB というデータベースから CD のデータを取得して表示してくれるからなのです。ただし、CD によっては情報が取得できない場合もあります。

5

録音開始！

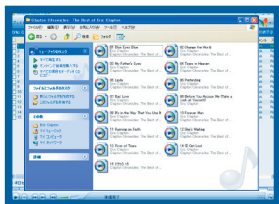
録音中は状況が%表示でグラフ化され表示されるので、あとどのくらい時間がかかるのかがよくわかります。



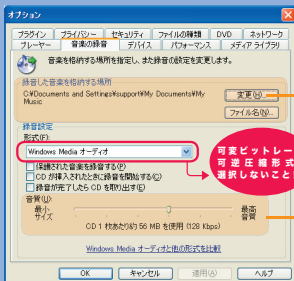
6

お気に入りの音楽のデータ化、完了！

録音が完了したら、「マイドキュメント」の中にある「マイミュージック」というフォルダを開けてみてください。今録音したお気に入りの音楽がデータとして収録されているのがわかります。ここまで来たらあとはプレーヤーへ転送するだけ！



もっと設定しよう・・・



録音した音楽を保存する場所を変更するには？

「変更」ボタンをクリックして、保存先を選択します。

音質の設定をするには？

スライダーを左右に動かします。128Kbps を選択しましょう。

iriver Music Manager をインストールしよう！

パソコンの中に音楽データを用意できたら、あなたのアイリバープレーヤーへ転送する準備をしましょう。まずは、付属のソフトウェアのインストールです。

1 iriver Music Manager のインストール

すでに iriver Music Manager をインストール済みの場合は、次に進んでください。

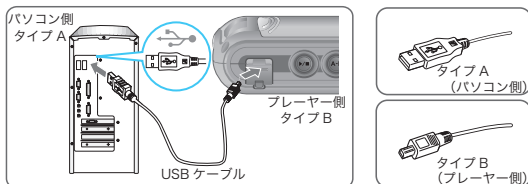
1. 付属のインストール CD をパソコンに挿入します。自動でインストール画面が立ち上がります
2. インストールする言語を選びましょう。
3. あとは画面の案内にしたがってインストール終了の画面が出たら完了をクリックしておわりです。



プレーヤーとパソコンを接続しよう！

2 次はプレーヤーとパソコンを接続

プレーヤーの電源をオンにして、付属の USB ケーブルを使ってパソコンとプレーヤーを接続。



※ Windows XP の場合：

初めてパソコンにプレーヤーを接続すると、新しいハードウェア（プレーヤー）を認識するためのウィンドウが現れます。画面に従ってソフトウェアを自動でインストールします。インストール時に警告メッセージが表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

プレーヤーへ音楽データを転送

ここまできたら、あとはプレーヤーへデータを送って作業を完了し、外へ出かけてポータブルデジタルオーディオの世界・魅力を満喫してみよう！外出には、もう欠かせないアイテムになること間違いなし！

3

iriver Music Manager の起動

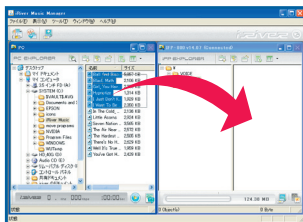
プレーヤーとパソコンを USB 端子でつないで、デスクトップのアイコンをダブルクリック。「iriver Music Manager」を起動させます。



4

マイミュージック内のデータを転送

iriver Music Manager の画面は、左側はパソコン、右側はプレーヤーを表しています。パソコンに保存されたフォルダやファイルを選択。次に右側のプレーヤーの転送先へドラッグ&ドロップして作業は完了！



5

作業完了！

プレーヤーのイヤホン端子にヘッドホンを接続。あとはネクストラップをつけたり、キャリーケースに入れるもよし。さっそく「再生」ボタンをプッシュしてみよう！



用語集

USB 端子

ユニバーサル・シリアル・バスの略称。パソコン周辺機器と本体とをつなぐ、データ伝送路の規格のひとつでキーボードやマウス、プリンタなど多くの周辺機器に使われています。

MB (メガバイト) / GB (ギガバイト)

記憶容量の単位のひとつ。メモリなどの記憶容量媒体の単位として使われています。1 GB = 1 000 MB = 1 000 KB となります。

MP3 (エム・ピー・スリー)

正式名称は、「MPEG1 Audio Layer3」で、圧縮規格のひとつ。オーディオ CD の音質をほぼ保ったまま、データ量は約 1/10 程度に圧縮されます。

WMA (ダブルユー・エム・イー)

「Windows Media Audio」の略称。マイクロソフト社によって開発されたオーディオの圧縮技術、またその技術を使ったデータファイルのことです。

ファームウェアってなあに？

ファームウェアとは、プレーヤーを動かす基本ソフトウェアのことでパソコンで言う OS のようなものです。新しいファームウェアにアップグレードすることによって、プレーヤーの機能を追加したり不具合を解消させたりすることができます。

アイリバーのフラッシュメモリタイプのプレーヤーには、2 種類のファームウェアがあります。Manager バージョンと UMS バージョンです。

Manager バージョンとは

Manager バージョンとは製品出荷時にプレーヤーに導入されているタイプのファームウェアです。プレーヤーへファイルを転送するには iriver Music Manager を使用します。

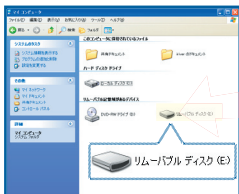
UMS バージョンとは

UMS バージョンとはプレーヤーをリムーバブルディスク (USB メモリ) としてお使いいただくためのファームウェアです。

UMS バージョンへアップグレードすると OS からはリムーバブルディスクとして認識されます。プレーヤーへファイルを転送するにはエクスプローラ等を利用して、ハードディスクやフロッピーディスクへのファイルコピーと同様の操作で行います。UMS バージョンでは iriver Music Manager によるファイルの転送は行えません。

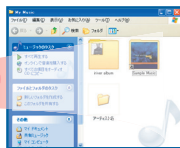
UMSバージョンのファームウェアにアップグレードしよう!

UMS バージョンのファームウェアにアップグレードすると、プレーヤーはリムーバブルディスクに変身。USB メモリのようにマイコンピュータから開いてデータをドラッグ&ドロップで直感的に転送ができます。



ドラッグ
&
ドロップ

◀マイコンピュータ



▲マイミュージック

1 まずはアイリバーのホームページにアクセス!

1. www.iriver.co.jp にアクセス!
2. 「製品サポート総合案内」からお使いの製品を選択します。
3. 「最新ファームウェア」から "UMS" ファームウェアを選択します。

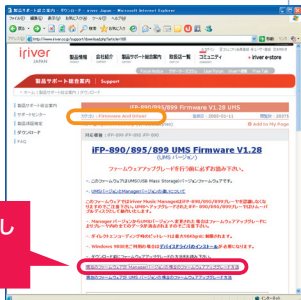
ファームウェア アップグレードはホームページに記載の内容をよくお読みの上、ご利用ください。



2 UMS バージョンのファームウェアをダウンロード

ファイル名をクリックするとダウンロード画面が現れます。ダウンロードしたファイルは圧縮されています。解凍して iRiver Music Manager を起動し、[ツール]メニューから[ファームウェア アップグレード]を選択します。

ファームウェアアップグレードの詳しい手順はここからご覧ください。





困ったときは

操作に関する質問、ご相談はアイリバー・ジャパン サポートセンター
をご利用ください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター

受付時間 10：00～19：00（年末年始を除く毎日）

TEL 0120-266-551

E-メール info@iriver.co.jp